

三重県地域みらいコーディネーター業務委託 業務報告書

令和 3 年 3 月

一般社団法人 未来の大人応援プロジェクト

目次

1. 業務の目的等	1
(1) 業務の目的	1
(2) 業務の期間	1
(3) 対象の高校	1
2. パイロット校や地域等で行う業務	2
(1) コーディネーターの役割	2
(2) 各パイロット校での活動	3
①三重県立白山高等学校	3
②三重県立昂学園高等学校	4
③三重県立南伊勢高等学校南勢校舎	5
④三重県立南伊勢高等学校度会校舎	6
⑤三重県立鳥羽高等学校	7
⑥三重県立志摩高等学校	8
⑦三重県立水産高等学校	9
⑧三重県立あけぼの学園高等学校	10
⑨三重県立紀南高等学校	11
(3) コーディネーターの業務時間等の集計表	12
①パイロット校別集計（時間）	12
②パイロット校別集計（のべ回数）	13
(4) これまでの取組を踏まえた今後の展開	14
①取組別の今年度の課題等の整理	14
②今後の展開	18
3. 三重県教育委員会への報告等に関わる業務	19
(1) 教育委員会等への報告に関する会議への出席	19
①コーディネーター連絡会議	19
②地域課題解決型キャリア教育推進委員会	22
(2) 高校生の交流を促す会議等の開催支援	23
①キャリア教育担当者オンライン会議	23
②第5回全国高校生 SBP 交流フェア	23
③2020 高校生地域創造サミット	24

1. 業務の目的等

(1) 業務の目的

県立高等学校において、以下の点を目的とした地域を学び場とする地域課題解決型の新しいキャリア教育モデルの構築に向け、地域等との協働体制の構築、生徒の地域活動や社会体験等の学習機会の調整等の支援を行う。

- ・ 高校生が地域課題をテーマにしたり、地域の産業等を題材として課題を発見したりし、その解決に向けた探究活動に主体的に取り組むことで、これからの社会の変化に対応できる「生きる力」を育む。
- ・ 地域での活動の中で地域や母校に対する愛着や誇りを高めるとともに、地域住民や職業人との関わりの中で多様なキャリアモデルに触れることを通じて、将来地域で活躍する姿を思い描くことができる高校生を育てる。

(2) 業務の期間

令和2年4月21日（火）から 令和3年3月31日（木）まで

(3) 対象の高校

本業務での対象となるパイロット校は以下の通りである。

- ア：三重県立白山高等学校
- イ：三重県立昴学園高等学校
- ウ：三重県立南伊勢高等学校南勢校舎
- エ：三重県立南伊勢高等学校度会校舎
- オ：三重県立鳥羽高等学校
- カ：三重県立志摩高等学校
- キ：三重県立水産高等学校
- ク：三重県立あけぼの学園高等学校
- ケ：三重県立紀南高等学校

2. パイロット校や地域等で行う業務

(1) コーディネーターの役割

本業務でのコーディネーターの役割は以下の通りである。

【パイロット校や地域等で行う業務】

- ・パイロット校やその所在市町の行政機関・地元事業所等地域のニーズを把握しながら、地域を学び場とした地域課題解決型キャリア教育を推進するための協働体制を構築する。
- ・パイロット校との協議のもと、教育課程をふまえ、地域課題解決型キャリア教育にかかる生徒のフィールドワーク・地域活動・社会体験、外部講師による講演会等の学習機会の調整・提案を行う。
- ・地域課題解決型キャリア教育にかかる教育内容・教育活動の開発に向け、パイロット校が必要とする情報収集・提供を行う。
- ・地域課題解決型キャリア教育にかかる学習において、生徒の活動に対する支援及び教員を補佐する業務を行う。
- ・地域課題解決型キャリア教育に活用できる、地域の人的・物的資源の開拓を行う。
- ・地域課題解決型キャリア教育の生徒の成果発表にかかる企画・運営・調整を行う。
- ・地域課題解決型キャリア教育の推進にあたり、パイロット校が必要とする教職員研修の講師の調整等を行う。
- ・その他、パイロット校や地域等の要請に基づく活動を行う。

【三重県教育委員会への報告等に関わる業務】

- ・パイロット校での支援活動や地域等との協議内容等の業務遂行状況について、報告書（任意様式、すべての勤務日の業務内容と業務時間を必ず記載）を作成し、三重県教育委員会事務局教育政策課（以下「教育政策課」という。）の 担当者に報告を行う。（原則、毎月実施）
- ・教育政策課が開催する「コーディネーター連絡会議」に参加し、各パイロット校や地域での取組を共有するとともに、それぞれにおける取組の深化に向けた協議を行う。
- ・その他、教育政策課の要請に基づく活動を行う。

(2) 各パイロット校での活動

各パイロット校での活動や地域等との連携の成果は以下の通りである。活動の内容によって5つに分類し整理している（『地域・行政等との連携支援』『ワークショップ（以下 WS）等の企画・実施』『授業等の運営支援』『発表会の企画・運営支援』『その他』）。

学校との打ち合わせや授業見学等を含めた活動の詳細については、コーディネーター連絡会議にて報告・提出している活動記録にて記載。

①三重県立白山高等学校

月	分類	概要
5月	地域・行政等との連携支援	Web 会議にて浜松学芸高校と繋ぎ、連携のサポートを実施
6月	WS 等の企画・実施	「考え方・モチベーション向上」をテーマに講演会を実施
	WS 等の企画・実施	表現力向上のための自己紹介動画ワークショップを実施
9月	WS 等の企画・実施	事業所へ行ったインタビュー動画をもとに 1 分間動画ワークショップを実施（2 回）
	WS 等の企画・実施	2 年生の有志生徒を対象に地域の事業所パンフレットの作成指導を行った（2 回）
	地域・行政等との連携支援	各取組に関するプレスリリースの支援を実施（ZTV、中日新聞）
10月	WS 等の企画・実施	2 年生の有志生徒を対象に地域の事業所パンフレットの作成指導を行った
	地域・行政等との連携支援	浜松学芸高校との連携を行い WEB 会議の調整を実施
	WS 等の企画・実施	最終成果発表会に向けたプレゼンテーション等の指導・事業所へ行った（2 回）
11月	WS 等の企画・実施	最終成果発表会に向けたプレゼンテーション等の指導・リハーサルの実施。
	発表会の企画・運営支援	2 年生の最終成果発表会予選当日の運営支援
	地域・行政等との連携支援	浜松学芸高校との連携支援の実施（2 回）
12月	WS 等の企画・実施	3 年生の発表に向けたプレゼンテーション等の指導・リハーサルの実施（2 回）
	発表会の企画・運営支援	最終成果発表会当日の運営支援
2月	WS 等の企画・実施	教員向けの研修会を実施



②三重県立昴学園高等学校

月	分類	概要
5 月	地域・行政等との連携支援	高校・行政・受託者顔合わせ、取組内容等ヒアリング
6 月	WS 等の企画・実施	有志生徒を対象に学校紹介動画の作成支援を実施（2 回）
7 月	WS 等の企画・実施	有志生徒を対象に学校紹介動画の作成支援を実施（3 回）
	その他	学校活性化協議会への参加
8 月	授業等の運営支援	高校生活入門講座の当日の運営支援
10 月	WS 等の企画・実施	寮生を対象に課外活動（プロジェクションマッピング）の呼びかけを実施
	WS 等の企画・実施	有志生徒を対象にプロジェクションマッピング作成のワークショップを実施（2 回）
11 月	WS 等の企画・実施	防災紹介動画作成のワークショップを実施（4 回）
	WS 等の企画・実施	有志生徒を対象にプロジェクションマッピング作成のワークショップを実施（2 回）
12 月	WS 等の企画・実施	防災紹介動画作成のワークショップを実施（2 回）
	WS 等の企画・実施	有志生徒を対象にプロジェクションマッピング作成のワークショップを実施（2 回）
	WS 等の企画・実施	国際系列 2 年生を対象に「まちかつ」での店舗紹介動画ワークショップの実施（2 回）
1 月	WS 等の企画・実施	防災紹介動画の学年内鑑賞会を実施
	WS 等の企画・実施	有志生徒を対象にプロジェクションマッピング作成のワークショップを実施
	WS 等の企画・実施	国際系列 2 年生を対象に「まちかつ」での店舗紹介動画ワークショップの実施（4 回）
2 月	WS 等の企画・実施	有志生徒を対象にプロジェクションマッピング作成のワークショップを実施（2 回）
	WS 等の企画・実施	国際系列 2 年生「まちかつ」の成果発表会当日の運営支援を実施
3 月	発表会の企画・運営支援	最終成果発表会当日の運営支援を実施



③三重県立南伊勢高等学校南勢校舎

月	分類	概要
5月	地域・行政等との連携支援	高校・受託者顔合わせ、取組内容等ヒアリング
6月	WS等の企画・実施	1年生を対象にキャリア教育に関する講演会を実施
	WS等の企画・実施	コミュニケーション能力向上のため自己紹介ワークショップを実施
	地域・行政等との連携支援	天草拓心高校とWEB会議を行い、交流会を調整
7月	地域・行政等との連携支援	インターン先の紹介を行った
	その他	学校活性化協議会への参加
8月	その他	第5回全国高校生SBP交流フェアへの参加調整
9月	WS等の企画・実施	1年生を対象に「気づき」をテーマに講演会を実施
10月	WS等の企画・実施	コミュニケーション能力を向上させるための授業の実施
	その他	学校運営協議会への参加
11月	地域・行政等との連携支援	地域の小中学校を対象に南伊勢高校南勢校舎との連携事業や交流事業の機会創出のため研修会を実施（2回）
1月	授業等の運営支援	3年生の地域課題研究の発表会の運営支援を実施。
2月	地域・行政等との連携支援	成果発表会に向けての関係組織への連携打診
	発表会の企画・運営支援	成果発表会（2021 未来！本気！フォーラム in 南伊勢町）に向けてのリハーサル等の指導、当日の運営支援
	その他	学校運営協議会への参加
3月	その他	Cisco 遠隔システムの導入支援
	その他	学校活性化協議会への参加



④三重県立南伊勢高等学校度会校舎

月	分類	概要
5月	地域・行政等との連携支援	高校・受託者顔合わせ、取組内容等ヒアリング
6月	その他	ホームページ作成についてのアドバイス
	地域・行政等との連携支援	高校・行政・受託者顔合わせ、取組内容等ヒアリング
7月	WS等の企画・実施	2年生を対象に「全国の高校生の取組」をテーマに講演会を実施
	WS等の企画・実施	有志生徒を対象に課外活動の支援を実施
8月	WS等の企画・実施	有志生徒を対象に課外活動の支援を実施
9月	授業等の運営支援	地域の方を講師に招いた講演会の進行等の支援
	WS等の企画・実施	キャリア教育事業の一環で講演会を実施
	WS等の企画・実施	有志生徒を対象に課外活動の支援を実施（2回）
10月	WS等の企画・実施	有志生徒を対象に課外活動の支援を実施（10回）
	授業等の運営支援	文化祭当日のオープニングムービー上演等の運営支援
11月	WS等の企画・実施	有志生徒を対象に課外活動の支援を実施
	地域・行政等との連携支援	新渡戸文化高校の「旅する学校」の授業への参加支援・WEB会議の調整等
12月	WS等の企画・実施	2年生の「総合的な学習の時間」の授業の支援として学校紹介動画作成のワークショップを実施
	WS等の企画・実施	有志生徒を対象に課外活動の支援を実施（7回）
1月	WS等の企画・実施	2年生の「総合的な学習の時間」の授業の支援として学校紹介動画作成のワークショップを実施（3回）
	WS等の企画・実施	有志生徒を対象に課外活動の支援を実施（2回）
2月	発表会の企画・運営支援	学習成果発表会（1年生のみ）の運営支援
	発表会の企画・運営支援	学習成果発表会（2年生のみ）の運営支援
	発表会の企画・運営支援	学習成果発表会（2021 未来！本気！フォーラム in 南伊勢町）の運営支援
3月	WS等の企画・実施	有志生徒を対象に課外活動の支援を実施
	その他	学校活性化協議会の参加
	その他	Cisco 遠隔システムの導入支援



⑤三重県立鳥羽高等学校

月	分類	概要
5月	地域・行政等との連携支援	高校・行政・受託者顔合わせ、取組内容等ヒアリング
6月	授業等の運営支援	鳥羽学(なかまち班：紹介動画の作成)の授業支援(4回)
7月	授業等の運営支援	鳥羽学(なかまち班：紹介動画の作成)の授業支援(2回)
9月	授業等の運営支援	鳥羽学(なかまち班：紹介動画の作成)の授業支援(3回)
10月	授業等の運営支援	鳥羽学(なかまち班：紹介動画の作成)の授業支援(3回)
11月	授業等の運営支援	鳥羽学(なかまち班：紹介動画の作成)の授業支援(3回)
12月	授業等の運営支援	鳥羽学(なかまち班：紹介動画の作成)の授業支援
1月	授業等の運営支援	鳥羽学(なかまち班：紹介動画の作成)の授業支援(3回)
	発表会の企画・運営支援	総合学科発表会のリハーサル参加
	発表会の企画・運営支援	総合学科発表会への参加
2月	授業等の運営支援	鳥羽学(なかまち班：紹介動画の作成)の授業支援
	発表会の企画・運営支援	鳥羽学成果発表会への参加



⑥三重県立志摩高等学校

月	分類	概要
5 月	WS 等の企画・実施	教員を対象に Google クラスルームの説明会を実施
	地域・行政等との連携支援	高校・受託者顔合わせ、取組内容等ヒアリング
6 月	地域・行政等との連携支援	市役所（政策推進課、観光戦略課）と連携し講演会の調整・実施を行う（2 回）
7 月	地域・行政等との連携支援	インターン先の企業紹介を実施
9 月	WS 等の企画・実施	1 年生のフィールドワーク事前指導としてワークショップを実施
	授業等の運営支援	3 年生の志摩学フィールドワークに参加
11 月	WS 等の企画・実施	1 年生を対象にインタビュー・プレゼンの指導を実施
	WS 等の企画・実施	2 年生のポスターセッション発表に向け、資料作成の指導を実施
	発表会の企画・運営支援	3 年生志摩学発表会への参加
12 月	発表会の企画・運営支援	3 年生志摩学の学年発表会への参加
	発表会の企画・運営支援	2 年生志摩学のクラス発表会への参加
1 月	発表会の企画・運営支援	1 年生志摩学の学年発表会への参加（4 回）
	発表会の企画・運営支援	2 年生志摩学の学年発表会への参加（2 回）
	発表会の企画・運営支援	志摩高校成果発表会への参加



⑦三重県立水産高等学校

月	分類	概要
5 月	地域・行政等との連携支援	高校・受託者顔合わせ、取組内容等ヒアリング
	地域・行政等との連携支援	海上保安庁との連携を実施
7 月	地域・行政等との連携支援	行政・受託者顔合わせ、取組内容等ヒアリング
	その他	学校活性化協議会への参加
8 月	その他	ホームページの作成に関するアドバイスを実施
9 月	その他	ホームページの作成に関するアドバイスを実施
10 月	その他	ホームページの作成に関するアドバイスを実施
11 月	その他	ホームページの作成に関するアドバイスを実施
	地域・行政等との連携支援	海上保安庁と連携・調整を行い、授業を実施
	授業等の運営支援	アクアフード科の授業に参加
	授業等の運営支援	潜水実習の授業参加
12 月	その他	学校活性化協議会への参加
	授業等の運営支援	3 年生総合実習の授業参加
2 月	その他	ホームページ・学校紹介動画作成に関するアドバイスを実施
3 月	その他	学校活性化協議会への参加



⑧三重県立あけぼの学園高等学校

月	分類	概要
5月	地域・行政等との連携支援	高校・受託者顔合わせ、取組内容等ヒアリング
6月	WS等の企画・実施	2年生を対象に講演会を実施
	WS等の企画・実施	2年生を対象に学校紹介をテーマにした1分間動画作成のワークショップを実施（3回）
	地域・行政等との連携支援	市役所職員による講演会の企画・調整を実施
7月	WS等の企画・実施	2年生を対象に学校紹介をテーマにした1分間動画作成のワークショップを実施（3回）
9月	地域・行政等との連携支援	1年生フィールドワークの事業所先の調整を実施
11月	授業等の運営支援	1年生フィールドワークの事前指導会の支援を実施
	授業等の運営支援	1年生フィールドワーク当日の支援を実施
1月	発表会の企画・運営支援	最終成果発表会当日の運営支援
2月	WS等の企画・実施	2年生を対象にコミュニケーション能力向上のワークショップを実施（3回）



⑨三重県立紀南高等学校

月	分類	概要
5 月	地域・行政等との連携支援	高校・受託者顔合わせ、取組内容等ヒアリング
	地域・行政等との連携支援	浜松学芸高校との連携を支援
6 月	授業等の運営支援	地域産業とみかんの授業へ参加（2 回）
	WS 等の企画・実施	有志生徒を対象に学校紹介動画の作成指導を実施（2 回）
7 月	その他	学校運営協議会・高校活性化協議会へ参加
8 月	WS 等の企画・実施	有志生徒を対象に学校紹介動画の作成指導を実施（2 回）
9 月	WS 等の企画・実施	有志生徒を対象に学校紹介動画の作成指導を実施（3 回）
	授業等の運営支援	東紀州学のオンライン授業の当日支援を実施
	地域・行政等との連携支援	道の駅ピネ、紀宝町のふるさと資料館、ウミガメ公園との連携調整を実施
10 月	地域・行政等との連携支援	ウミガメ公園との連携調整を実施
11 月	地域・行政等との連携支援	道の駅ピネ、ウミガメ公園との連携調整を実施（5 回）
	WS 等の企画・実施	有志生徒を対象に課外活動の支援を実施
12 月	地域・行政等との連携支援	道の駅ピネ、ウミガメ公園との連携調整を実施（5 回）
	WS 等の企画・実施	有志生徒を対象に課外活動の支援を実施
	発表会の企画・運営支援	道の駅ピネにて高校生ブース出店の記者会見当日の運営支援を実施
	発表会の企画・運営支援	ウミガメ公園にてプロジェクションマッピング点灯式当日の運営支援を実施
1 月	地域・行政等との連携支援	道の駅ピネとの連携調整を実施
	授業等の運営支援	地域産業とみかんの授業へ参加
2 月	地域・行政等との連携支援	道の駅ピネとの連携調整を実施
	授業等の運営支援	地域産業とみかんの授業へ参加（2 回）
3 月	発表会の企画・運営支援	成果発表会当日の web 配信等の運営支援を実施
	WS 等の企画・実施	成果発表会の中で SBP について講演会を実施
	地域・行政等との連携支援	道の駅パーク七里御浜での展示に関する調整



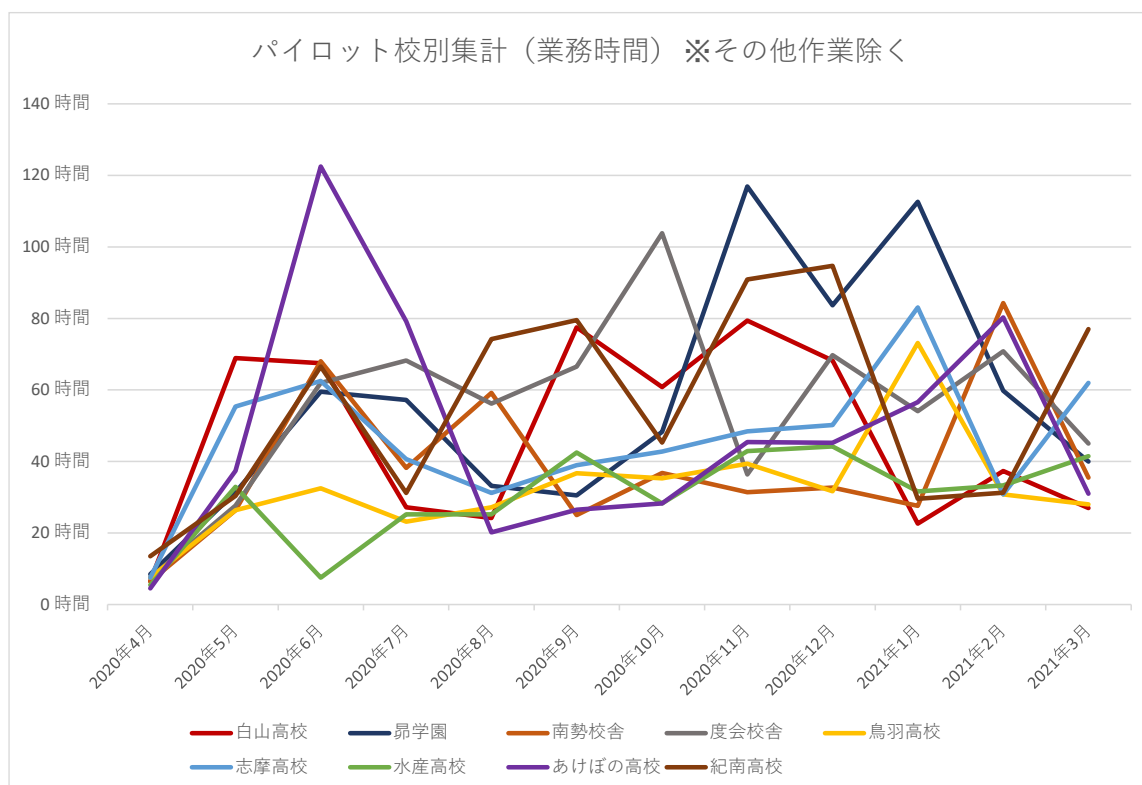
(3) コーディネーターの業務時間等の集計表

本業務におけるコーディネーターの業務時間等の集計は以下の通りである。

①パイロット校別集計（時間）

業務時間	地域みらいPBL実践パイロット校										合計
	白山高校	昂学園	南勢校舎	度会校舎	鳥羽高校	志摩高校	水産高校	あけぼの高校	紀南高校	その他作業	
2020年4月	6.5 時間	8.5 時間	6.5 時間	7.5 時間	7.5 時間	7.5 時間	5.5 時間	4.5 時間	13.5 時間	20.5 時間	88 時間
2020年5月	68.9 時間	31.4 時間	26.4 時間	27.7 時間	26.4 時間	55.4 時間	32.9 時間	37.4 時間	30.4 時間	141.4 時間	478.3 時間
2020年6月	67.5 時間	59.5 時間	68 時間	62 時間	32.5 時間	62.5 時間	7.5 時間	122.5 時間	66.5 時間	119.5 時間	668 時間
2020年7月	27.2 時間	57.2 時間	38.2 時間	68.2 時間	23.2 時間	40.7 時間	25.2 時間	79.2 時間	31.2 時間	54.2 時間	444.5 時間
2020年8月	24.2 時間	33.2 時間	59.2 時間	56.2 時間	27.2 時間	31.2 時間	25.2 時間	20.2 時間	74.2 時間	43.2 時間	394 時間
2020年9月	77.5 時間	30.5 時間	25 時間	66.5 時間	36.7 時間	39 時間	42.5 時間	26.5 時間	79.5 時間	57.5 時間	481.2 時間
2020年10月	60.8 時間	48.3 時間	36.8 時間	103.8 時間	35.3 時間	42.8 時間	28.3 時間	28.3 時間	45.3 時間	34.3 時間	464 時間
2020年11月	79.4 時間	116.9 時間	31.4 時間	36.4 時間	39.4 時間	48.4 時間	42.9 時間	45.4 時間	90.9 時間	117.4 時間	648.5 時間
2020年12月	68.2 時間	83.7 時間	32.7 時間	69.7 時間	31.7 時間	50.2 時間	44.2 時間	45.2 時間	94.7 時間	97.2 時間	617.5 時間
2021年1月	22.6 時間	112.6 時間	27.6 時間	54.1 時間	73.1 時間	83.1 時間	31.6 時間	56.6 時間	29.6 時間	52.6 時間	543.5 時間
2021年2月	37.3 時間	59.8 時間	84.3 時間	70.8 時間	30.8 時間	30.8 時間	33.3 時間	80.3 時間	31.3 時間	45.3 時間	504 時間
2021年3月	27 時間	40 時間	35.5 時間	45 時間	28 時間	62 時間	41.5 時間	31 時間	77 時間	46 時間	433 時間
パイロット校合計	567.1 時間	681.6 時間	471.6 時間	667.9 時間	391.8 時間	553.6 時間	360.6 時間	577.1 時間	664.1 時間	829.1 時間	5764.5 時間
パイロット校平均	51.0 時間	61.2 時間	42.3 時間	60.0 時間	34.9 時間	49.6 時間	32.3 時間	52.1 時間	59.1 時間	73.5 時間	516.0 時間

取組推進時間合計	4935.4 時間	その他作業合計	829.1 時間	業務時間合計	5764.5 時間
----------	-----------	---------	----------	--------	-----------

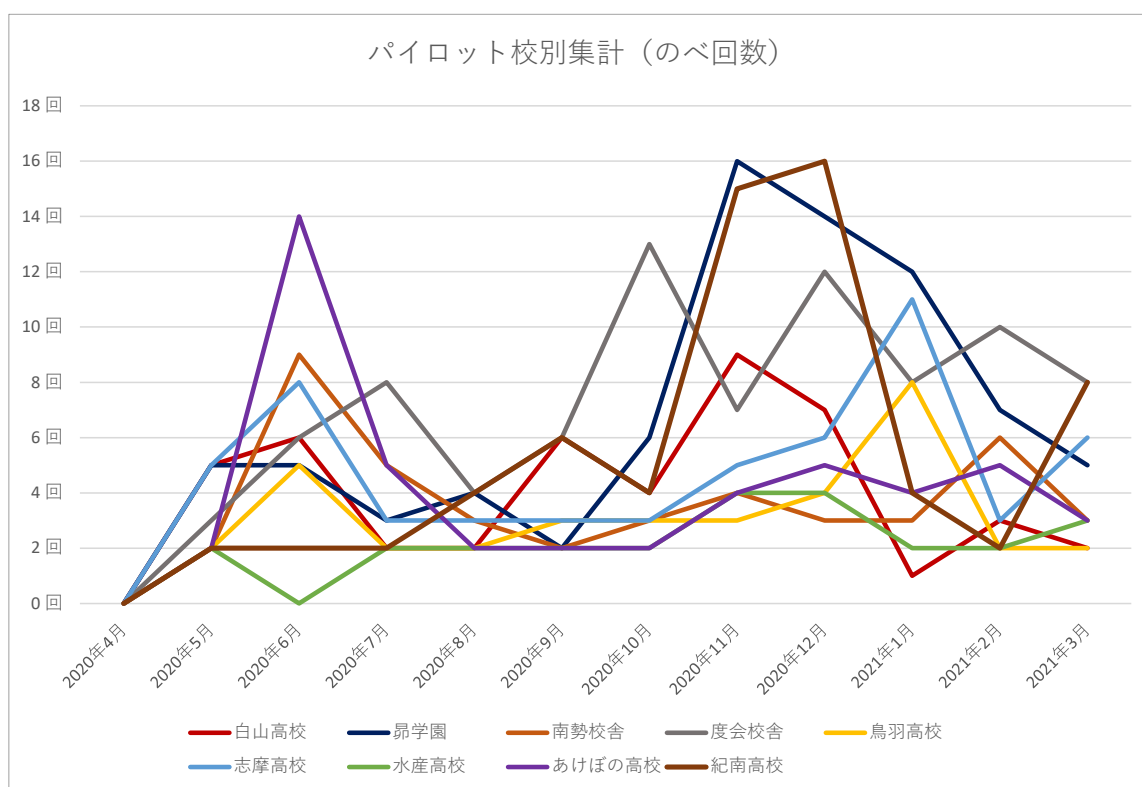


※「その他作業」はコーディネーターが、当事業に関する報告書作成（パイロット校の報告書を除く）や
勤怠管理、その他調整事項などの事務作業に費やした時間となる。

②パイロット校別集計（のべ回数）

のべ回数	地域みらいPBL実践パイロット校									月平均	合計
	白山高校	昂学園	南勢校舎	度会校舎	鳥羽高校	志摩高校	水産高校	あけぼの高校	紀南高校		
2020年4月	0回	0回	0回	0回	0回	0回	0回	0回	0回	0.0回	0回
2020年5月	5回	5回	2回	3回	2回	5回	2回	2回	2回	3.1回	28回
2020年6月	6回	5回	9回	6回	5回	8回	0回	14回	2回	6.1回	55回
2020年7月	2回	3回	5回	8回	2回	3回	2回	5回	2回	3.6回	32回
2020年8月	2回	4回	3回	4回	2回	3回	2回	2回	4回	2.9回	26回
2020年9月	6回	2回	2回	6回	3回	3回	2回	2回	6回	3.6回	32回
2020年10月	4回	6回	3回	13回	3回	3回	2回	2回	4回	4.4回	40回
2020年11月	9回	16回	4回	7回	3回	5回	4回	4回	15回	7.4回	67回
2020年12月	7回	14回	3回	12回	4回	6回	4回	5回	16回	7.9回	71回
2021年1月	1回	12回	3回	8回	8回	11回	2回	4回	4回	5.9回	53回
2021年2月	3回	7回	6回	10回	2回	3回	2回	5回	2回	4.4回	40回
2021年3月	2回	5回	3回	8回	2回	6回	3回	3回	8回	4.4回	40回
パイロット校合計	47回	79回	43回	85回	36回	56回	25回	48回	65回	54回	484回
パイロット校平均	4.3回	7.2回	3.9回	7.7回	3.3回	5.1回	2.3回	4.4回	5.9回	4.9回	44.0回

のべ回数	484.0回	パイロット校平均	44.0回
------	--------	----------	-------



※「のべ回数」は、各パイロット校にコーディネーターが訪問した回数となる。1回に2名が訪問した場合は、のべ2回の計算となる。

(4) これまでの取組を踏まえた今後の展開

本業務を通し、地域課題解決型の新しいキャリア教育モデルの構築に向け、次年度以降の展開の可能性を以下に整理する。

①取組別の今年度の課題等の整理

取組を進める上で各高校が共通して、地域課題をテーマにしたり、地域の産業等を題材として課題を発見したりし、その解決に向けた探究活動に主体的に取り組んでいる。手法については各高校が工夫をしながら進めているため、取組を以下の A~G のカテゴリに分けて整理している。

【A: 地域を知る・学ぶ取組】

主な取組の例	・事業所インタビュー（白山高校） ・インターンシップ研修（白山高校、志摩高校） ・行政、地域の団体、事業者等を招いての講演会・勉強会（白山高校、昂学園、度会校舎、志摩高校） ・まちかつ、防災の話（昂学園） ・フィールドワーク（昂学園、鳥羽高校、志摩高校、あけぼの学園、紀南高校） ・商品開発のための見学・地域貢献活動（海岸の清掃等）（水産高校）
課題等 ◎：良かった点 △：留意点	◎受け入れ先の事業所等へ、高校からお礼の意味も込め、活動から学んだことを活かして事業所等に還元するなど展開した取組にできる。 ◎生徒へ希望を取り関心のある事業所へ向かうパターンとあらかじめ教員に割り振られた事業所について調べ、新たな地域の魅力を発見するパターンなど、進め方によって違う効果が得られる。 ◎地域の中で、地域の人たちと出会うことは、生徒の感度が高くなり、学ぶ意欲につながる。 ◎他の班の発表を聞く機会が何度かあることは、学びの共有になりよい。 △少人数でのグループに分かれ活動する場合、複数の教員が協力した体制で運営できるとよい。 △地域の方一人との出会いではなく、複数の方の話を聞く機会があるとよい。

【B:他校・他地域の取組等を知る・学ぶ取組】

主な取組の例	・「考え方・モチベーション向上」をテーマとした講演会（白山高校、あけぼの学園） ・「キャリア教育」をテーマとした講演会（南勢校舎、度会校舎） ・「気づき」をテーマとした講演会（南勢校舎） ・「全国の高校生によるPBL活動」をテーマとした講演会（紀南高校） ・全国の取組に関する教員向け勉強会（白山高校）
課題等 ◎：良かった点 △：留意点	◎講演会を通し「何のためにやるのか」を理解し活動に入ることができる。 ◎同じ年齢の他の高校の生徒がどのようなことしているのか、生徒教員ともに刺激を受けることができる。 △生徒への講演会は年度のはじめに開催すると効果的である。

【C:表現力・コミュニケーション能力の向上に関する取組】

主な取組の例	・自己紹介動画作成ワークショップ（白山高校、南勢校舎） ・1分間動画作成ワークショップ（白山高校、あけぼの学園） ・事業所紹介動画作成ワークショップ（白山高校） ・防災紹介動画作成ワークショップ（昴学園） ・店舗紹介動画作成ワークショップ（昴学園） ・コミュニケーション能力向上ワークショップ（南勢校舎、あけぼの学園） ・学校紹介動画作成ワークショップ（昴学園、紀南高校、度会校舎） ・鳥羽学フィールドワークを活かした地域紹介動画作成ワークショップ（鳥羽高校）
課題等 ◎：良かった点 △：留意点	◎生徒が楽しみながら意欲的に学ぶことができる。 ◎客観的に自身の話し方、態度、服装などを見つめなおすことができる。 ◎物事を自身の言葉で伝える能力を高めることができる。 ◎各生徒の得意分野（動画編集、企画・ディレクション、表現力等）について他の授業では見られない生徒の長所を見つけることができる。 ◎同様のテーマでも繰り返し行い、発表の場を増やすことで教育効果を高める。 △撮影した動画の回収などICTの環境を活用しながら指導する必要がある。 △生徒たちが「伝えたいことは何か」「どうすれば相手に伝わるか」を深める必要がある。

【D：プレゼンテーションの能力向上に関する取組】

主な取組の例	・プレゼン資料作成ワークショップ（白山高校） ・インタビュー、プレゼンテーション能力向上ワークショップ（志摩高校） ・プレゼン資料作成ワークショップ（志摩高校） ・プレゼン発表練習ワークショップ（度会校舎）
課題等 ◎：良かった点 △：留意点	◎これまで「上手にプレゼンする」ということがどのようなことなのか抽象的だったものを具体的にイメージすることで効果が高まる。 ◎資料作成については進学・就職に関わらず実用性が高い。 ◎他の班と見比べることで、資料の作り込み、発声、姿勢などの向上につながる。 ◎何度か発表する機会を持つことで、生徒自身が成長を感じられる。 △レベルの高い良いプレゼンを見る機会があるとよい。 △パソコン等の台数が限られている場合、作業できる生徒の数が限られる。 △ネットリテラシー等についても合わせて学べると良い。

【E：他の高校との連携に関する取組】

主な取組の例	・浜松学芸高校と連携したポスター制作（白山高校） ※紀南高校は 2021 年度予定 ・熊本県立天草拓心高校との地域防災に関する連携事業（南勢校舎） ・成果発表会の合同開催（南勢校舎、度会校舎） ・プロジェクションマッピング共同制作（昴学園、度会校舎、紀南高校）
課題等 ◎：良かった点 △：留意点	◎短時間でも同世代の他校の生徒と交流することで、取組内容への理解等を深め、コミュニケーション能力が向上するなど、生徒の急激な成長がみられる。 ◎違う地域性・文化に触れることで、生徒自身が地域との比較等を通して刺激を得られる。 ◎近い地域の高校同士で連携することで、各高校の特徴等を活かしながら活動の発展、足りない部分を補い合いなど充実した内容にできる。 △web 会議等を活用し、こまめに情報交換をできると効果的である。 △対面での交流の際の生徒の移動手段もあわせて検討する必要がある。

【F:活動の情報発信に関する取組】

主な取組の例	・各メディア、行政等への情報の提供（白山高校、昂学園高校、度会校舎、紀南高校） ・大型商業施設での取組紹介ブース出店・現場での生徒による紹介（白山高校） ・ラジオでの情報発信（白山高校） ・取組紹介用の動画制作（白山高校） ・道の駅での取組紹介ブース出店（紀南高校）
課題等 ◎：良かった点 △：留意点	◎高校のある地域でも高校の取組を知らない場合も多く、様々な媒体で情報発信することで周知ができる。 ◎地域からの高校への理解が深まり、地域に必要とされ、地域から頼られる高校になる。 ◎情報発信の活動自体が生徒の成長に繋がる。 △各メディア等情報発信にあたってのネットワークがあると良い。

【G:生徒有志での課外での取組】

主な取組の例	・地域の事業所紹介のパンフレット制作（白山高校） ・学校紹介動画の制作（昂学園、紀南高校） ・道の駅におけるプロジェクションマッピングでの地域PR（度会校舎、紀南高校） ・大型商業施設におけるプロジェクションマッピングでの地域PR（昂学園、度会校舎）
課題等 ◎：良かった点 △：留意点	◎授業内での芽生えた生徒の意欲をさらに伸ばしていくことができる。 ◎生徒の主体性、自主性を持った取組内容を構築できる。 ◎学校外の大人等との関わる機会が多くなり、コミュニケーション能力や表現力などが大幅に成長する。 △放課後等活動するにあたって、担当教員を配置する必要がある。 △取組を発展・展開するにあたって、併せて行政や地域の高校を応援する体制を構築していく必要がある。

②今後の展開

三重県が進める新しい『地域課題解決型のキャリア教育モデル』の構築に向けては、下記の項目を連動させながら、PBLに関する取組について各高校が自走できるような仕組みづくりを今後進めていき、各高校の特色を活かしながら相乗効果で取組を発展・展開させていくことが重要である。

【各高校で共通で実施できるカリキュラムの開発・整理】

- ・各高校での取組を構築するにあたって属人的となっており、担当教員の知見に委ねられている部分が多い。
⇒事例として取組の内容や手法を整理し、それをベースに各高校の状況や地域性に合わせ工夫していくことで学びの品質の担保とブラッシュアップを図る。
- ・取組の内容や進め方の工夫などを高校同士で知る機会が少ない。
⇒定期的な情報共有や担当教員が情報収集できる仕組みづくりを進める。
- ・自身の高校のみの取組として抱え込んだ進め方となっている部分がある。
⇒他校の取組を参考にする、他校へ情報を発信する意識の醸成と、連携した取組への発展を図る。

【地域での活動に関連する情報の蓄積・共有】

- ・インターンシップ研修やフィールドワーク等の受け入れ先や地域の人材に関して、同地域の高校や同じ目的の取組をする高校同士で共有ができていない。
⇒受け入れ先の企業・団体等の情報を収集し蓄積・共有できる仕組みづくりを進める。
- ・地域等で協力して取組を進めることで学校の負担軽減や学びの内容が充実している。
⇒高校教育における各取組に関して、地域及び三重県全体への理解を深めるとともに各自治体等と高校の連携強化を図る。

【ICTを活用した学びの実践・展開】

- ・wi-fiやタブレットPCなど各高校への環境整備が進み、高校が遠隔で繋がることが可能になっている。
⇒高校の規模に関係なく幅広い教科・科目の受講や立地特性等を活かした学びの機会創出を図る。
- ・他校との関わりが生徒・教員ともに学び・気づきに繋がり、生徒の成長に良い影響を与えている。
⇒現地・オンラインでの交流の両面で三重県内外の他校との積極的な連携を図る。

3. 三重県教育委員会への報告等に関わる業務

(1) 教育委員会等への報告に関する会議への出席

①コーディネーター連絡会議

以下の各日程で受託者より活動の報告を行った。

【第1回コーディネーター連絡会議開催概要】

日時	令和2年4月21日（火）10:00～12:40
場所	三重県庁
出席者	三重県：上村課長、一尾課長補佐、服部主幹、津村主幹、星野主幹 受託者：岸川政之、山岡、中村、中沢、岸川晃大
内容	1. はじめに 2. 今年度の方向性の確認および各パイロット校への説明内容の共有 3. 留意事項 4. その他

【第2回コーディネーター連絡会議開催概要】

日時	令和2年5月29日（金）14:30～15:30
場所	オンライン
出席者	三重県：上村課長、津村主幹、星野主幹 受託者：岸川政之、山岡、中村、中沢
内容	1. 各パイロット校の現状と情報共有 2. 各校の計画等について 3. 今後の進め方等について 4. その他

【第3回コーディネーター連絡会議開催概要】

日時	令和2年7月2日（火）10:00～11:30
場所	三重県庁
出席者	三重県：上村課長、一尾課長補佐、服部主幹、津村主幹、星野主幹 受託者：岸川政之、山岡、中沢、岸川晃大
内容	1. 各パイロット校の現状と情報共有 2. 今年度の各校の活動への対応について （コロナ対応：現状での地域学習の促進の課題、成果発表会の持ち方等） 3. その他

【第4回コーディネーター連絡会議開催概要】

日時	令和2年8月27日（木）10:00～11:45
場所	三重県庁
出席者	三重県：一尾課長補佐、服部主幹、津村主幹、星野主幹 受託者：岸川政之、山岡、中沢、岸川晃大
内容	1. 各パイロット校の現状と情報共有、2学期の計画について 2. 今年度の各校進捗状況について 3. 高校生地域創造サミットについて 4. その他

【第5回コーディネーター連絡会議開催概要】

日時	令和2年10月1日（木）10:00～12:15
場所	オンライン
出席者	三重県：上村課長、服部主幹、津村主幹、星野主幹 受託者：岸川政之、山岡、中沢、岸川晃大
内容	1. 各パイロット校の取組、情報共有 2. 地域創造サミット（PBL会議）について ※オンライン検証等 3. その他

【第6回コーディネーター連絡会議開催概要】

日時	令和2年11月4日（水）10:00～12:15
場所	オンライン※山岡のみ来庁
出席者	三重県：上村課長、服部主幹、津村主幹、星野主幹 受託者：岸川政之、山岡、中村、中沢、岸川晃大
内容	1. 10月の活動報告 2. 地域創造サミット（PBL会議）について ※オンライン検証等 3. 第2回地域課題解決型キャリア教育推進委員会について 4. その他

【第7回コーディネーター連絡会議開催概要】

日時	令和2年12月10日（木）9:30～12:00
場所	オンライン
出席者	三重県：津村主幹、星野主幹 受託者：岸川政之、山岡、中村、中沢、岸川晃大
内容	1. 各パイロット校の情報共有、課題等 2. 来年度に向けて 3. その他

【第8回コーディネーター連絡会議開催概要】

日時	令和3年1月8日（金）9:30～11:30
場所	オンライン
出席者	三重県：上村課長、一尾課長補佐、津村主幹、星野主幹 受託者：岸川政之、山岡、中村、中沢、岸川晃大
内容	1. 各パイロット校の情報共有、課題等 2. 成果発表会について 3. その他

【第9回コーディネーター連絡会議開催概要】

日時	令和3年2月9日（火）9:00～10:00
場所	オンライン
出席者	三重県：津村主幹、星野主幹 受託者：岸川政之、山岡、中村、中沢、岸川晃大
内容	1. 各パイロット校の現状と情報共有 2. その他

【第10回コーディネーター連絡会議開催概要】

日時	令和3年3月8日（月）10:00～11:30
場所	オンライン
出席者	三重県：上村課長、津村主幹、星野主幹 受託者：岸川政之、山岡、中村、中沢、岸川晃大
内容	1. 各パイロット校の取組と情報共有 2. 地域課題解決型キャリア教育推進委員会 3. 来年度に向けて 4. 業務完成報告書の提出※内容の確認 5. その他

【第11回コーディネーター連絡会議開催概要】

日時	令和3年3月30日（火）10:00～12:00
場所	三重県庁
出席者	三重県：上村課長、一尾課長補佐、服部主幹、星野主幹 受託者：山岡、中沢、岸川晃大
内容	1. 各パイロット校の情報共有 2. 来年度に向けて 3. その他

②地域課題解決型キャリア教育推進委員会

以下の各日程で行われた地域課題解決型キャリア教育推進委員会へ、代表理事の岸川が委員として参加した。

【第1回地域課題解決型キャリア教育推進委員会開催概要】

日時	令和2年7月16日（金）14:00～16:00
場所	三重県勤労福祉会館 6階会議室
出席者	地域課題解決型キャリア教育推進委員 三重県：上村課長、一尾課長補佐、服部主幹、津村主幹、星野主幹 受託者：山岡（代理出席）
内容	・飯南高校における地域課題解決型キャリア教育の取組について ・コロナ禍の中での地域課題解決型キャリア教育について

【第2回地域課題解決型キャリア教育推進委員会開催概要】

日時	令和2年11月18日（水）13:45～16:00
場所	志摩高校会議室等
出席者	地域課題解決型キャリア教育推進委員 三重県：上村課長、一尾課長補佐、津村主幹、星野主幹 受託者：岸川政之、中村（傍聴）
内容	・「志摩学」研究討議および意見交換 ・地域課題解決型キャリア教育モデル構築に向けて

【第3回地域課題解決型キャリア教育推進委員会開催概要】

日時	令和3年3月19日（金）14:00～16:00
場所	オンライン
出席者	地域課題解決型キャリア教育推進委員 三重県：上村課長、一尾課長補佐、服部主幹、星野主幹 受託者：岸川政之
内容	・令和3年度の取組の改善に向けて ・地域課題解決型キャリア教育モデル構築に向けて

(2) 高校生の交流を促す会議等の開催支援

①キャリア教育担当者オンライン会議

PBL に関わる担当者との情報共有を行うためオンラインにて会議を行った。

日時	令和2年5月29日(金) 16:00~17:00
場所	オンライン
出席者	三重県：星野主幹、各パイロット校キャリア教育担当者 受託者：岸川政之、山岡、中村、中沢、岸川晃大
内容	1.はじめに 2.各校の計画と状況等 ・対象の生徒と授業 ・コロナの影響で変更した点、未定部分 ・各校への質問等 3.SBP 交流フェアについて 4.その他連絡事項

②第5回全国高校生 SBP 交流フェア

第5回全国高校生 SBP 交流フェアへの参加にあたっての申請の手続きや当日の生徒間の交流を促すなど支援を行った。

日時	令和2年8月1日(土) 13:00~16:00、8月2日(日) 9:00~16:00 8月23日(日) 8:30~17:00
場所	オンライン
出席者	三重県：上村課長、服部主幹、津村主幹、星野主幹 受託者：岸川政之、山岡、中村、岩城、中沢、岸川晃大
当日の様子	

③2020 高校生地域創造サミット

以下の内容で開催に向け準備等を進めていたが、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ中止。準備にあたっては、2 日目、3 日目をオンラインで実施するにあたっての検証作業や運営に関する資料作成・レクチャーなどのサポートを行った。

日時	1 日目：令和 2 年 12 月 19 日（土）10:00～16:30 全体会、フィールドワーク等 2 日目：令和 2 年 12 月 20 日（日）10:00～12:00 班別討議等 3 日目：令和 2 年 12 月 26 日（土）10:00～15:00 班別討議、全体発表等 ※令和 2 年 12 月 14 日時点で中止を決定
場所	飯南産業文化センター、オンライン